



Jichi 地域連携ニュース

- ・新型コロナ流行について考えていただきたいこと
..... 森澤雄司
- ・自治医科大学附属病院医師同門会について
- ・FAXによる患者様紹介について

新型コロナ流行について考えていただきたいこと

患者サポートセンター センター長
感染制御部 部長 森澤 雄司



新型コロナウイルス感染症の流行が止まりません。年が明けてから、県内では新規陽性者数が連日 100 人以上ということで急激に増加したように見えます。しかし、人口 10 万人あたりで考えますと、1 週間で高々 40 人ぐらいということで決して多くはありません。国内で毎年 1,000 万人から 2,000 万人の患者が出る季節性インフルエンザと比較すると明らかに少ないのです。しかし、新型コロナウイルス感染症は発症すると約 5% の患者さんが集中治療室での治療が必要となり、致死率は 2% と高い点に注意しなければなりません。

県内では本稿を執筆している 1 月 15 日時点で 19 例の重症患者さんが発生しています。新型コロナウイルス感染症の重症例をケアするためには圧倒的な手間と人手が必要であり、実際の現場の感覚では数十名から 100 名以上ぐらいの重症者が突如として出現した感じになっています。また、新型コロナ感染症の重症例は集中治療管理が必要な期間も長く、医療現場にとっては大きな負担となっています。結果的に一般県民の皆さんと私たち医療従事者の間に認識の大きな違いが生じても仕方ない状況であると思います。

治療方法が確立されていない現在、重症例を減らすためには感染者数を減らすしかありません。一般県民の皆さんには過剰に思えるかもしれませんが、緊急事態と考えていただき、感染防止対策に御協力をいただきたいのです。無症状の方からの感染伝播もありますから、他人と近距離で話すときや公共交通機関を利用するときなどにはエチケットとしてマスクを着用することをお願いします。手指衛生を心掛けること、同居家族以外との会食は避けること、などの基本を徹底していただきたいのです。新型コロナ感染症は、初期には自覚症状に乏しいことが多く、しかし一定の割合で急激に悪化するという経過を辿るので、出来る限り病院や施設で経過観察したいところですが、現状では栃木県が確保した病床および宿泊療養室数に対して約 2 倍の陽性者数となってしまっています。このままでは在宅の経過観察期間に命にかかわってしまう症例数が増加する可能性があることを危惧しております。

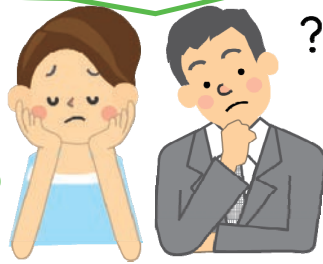
新型コロナウイルス感染症の流行が終息するまでの当分の間、一般県民の皆さんにも御負担をおかけしますが、感染防止対策に最大限の御協力を賜りたくお願い申し上げます。

治療をしながら働きたい、 働き続けたい方へ

治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい！

通院しながら働きたい！

仕事復帰の不安を解消したい！



自分の病状にあった
仕事を見つけたい！

就職活動で、会社に
病気のことを伝える
べきか迷っている。

～治療と仕事の両立に関する相談会～

在職中・休職中の方

両立支援促進員
(栃木産業保健総合支援センター)
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日
10:00～13:00

(再)求職中の方

就労ナビゲーター
(ハローワーク宇都宮)
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日
13:30～15:30

院内で相談が受けられます！
事前のご予約を！

◇方 法：完全予約制*相談希望月の第1火曜日17時までにお申し込み下さい

◇費 用：無料

◇その他：*疾患の種類・県内外住所地は問いません。

*匿名でのご相談もお受けしております。

◇相談実施場所（自治医科大学附属病院内）

患者サポートセンター医療福祉相談室

◇予約連絡先 0285-58-7107（直通）

◇実施機関連絡先

栃木労働局 ハローワーク宇都宮 専門援助部門 電話028-638-0369 部門コード#45

独立行政法人 労働者健康安全機構 栃木産業保健総合支援センター 電話028-643-0685

◇後援：自治医科大学附属病院 患者サポートセンター



自治医科大学附属病院医師同門会について

当病院では、OB医師を中心に「自治医科大学附属病院医師同門会」を組織し、総会・懇親会の開催や会報の発行等を行っております。

入会の条件は、「①自治医科大学附属病院で、医師・歯科医師として勤務経験があること、②同会の趣旨に賛同していただくこと」の2点のみです。会費は3年間で1万円です。

これを機会に是非入会をお勧めいたしますとともに、皆様方の周囲に当病院OB医師がおられるときは、当会の存在をご案内くださいますようお願いいたします。

入会に関する連絡・照会先は次のとおりです。

自治医科大学附属病院 医師同門会事務局（地域医療連携室内） 担当：伊原麻佑、渡辺秀男
TEL 0285-58-7463・0285-58-7461 / FAX 0285-44-5397 / e-mail byoushin3@jichi.ac.jp

FAXによる患者様紹介について

当院では、FAXにより患者様の事前予約を行っております。事前にカルテの作成等事務手続きを済ませておくため、受診当日の患者様の事務手続きにおける待ち時間が短縮されます。是非ご利用いただけますようご案内いたします。

FAX 事前予約受付（休診日を除く）月曜日から金曜日まで 午前9時～午後3時

受付時間外にお送りいただいた申込書の対応は翌受付時間内での対応となります。

－ご注意－

- ◆ 医療機関以外（患者様本人等）からの予約受付は行っておりません。
- ◆ 受診当日の予約、および時間予約は行っておりません。
- ◆ 予約を変更（又は取消）される場合は、事前に紹介元医療機関から地域医療連携室までご連絡ください。

< FAX 予約のご利用方法 >

1. 「紹介状（診療情報提供書）」および「FAX診療予約申込書」を作成し、当院あてにFAX送信してください。FAX診療予約申込書は、当院のホームページ（<http://www.jichi.ac.jp/hospital/>）よりダウンロードできます。
2. 当院では予約をお取りし、「FAX・紹介患者のお知らせ（返信）」と「FAX診療予約申込書」を返信します。
3. 患者様に「紹介状（診療情報提供書）」と「FAXによる診療」予約票をお渡しください。
4. 来院日には、「紹介状（診療情報提供書）」と健康保険証を持参し、医事課・FAX紹介状提示窓口に提示するようご案内をしてください。

